

第21回 病薬連携懇話会

あづみ病院病薬連携懇話会は今年度で開始から11年目に突入しました。これまでの間、年2回で開催し、さまざまな勉強会やワークショップを行ってきました。そして、院外処方せんの疑義照会に関して一部をトレーニングレポートで行うことや、がん患者さんと透析患者さんについて決め事項を作成するなど、病薬連携の成果をあげてきました。ご協力いただきました大北薬剤師会をはじめとする関係者の皆さまに深く感謝申し上げます。

そして昨年から「薬剤師がふだん見ることのない医師の診療現場を見たい」をテーマに掲げ、当院医師に講演をお願いしています。今回の第21回病薬連携懇話会は、外科部長の唐澤文寿先生に『大腸がんのおはなし～診断から治療まで～』と題して講演いただきました。大腸がんの推移、危険因子、発生機序、集団検診や検査方法までとてもわかりやすい説明で、治療法の選択としていくつかの症例を紹介していただきました。また、化学療法を選択しているかについても理解することができました。講演後半に大腸がん内視鏡切除術の実際の動画も見せていただき、内視鏡下であったという間に腸管が吻合する映像には驚くばかりでした。

今回は半年後に開催予定です。毎回19時30分からの開会となっております、遅い時間ではありますが、地域の医療関係者の皆さまの参加もぜひお待ちしております。なお、病薬連携懇話会についてのご要望などございましたら、ぜひお気軽にお寄せください。（薬剤部 薬剤師 松本和子）



2019年7月11日（木） 19:30～
あづみ病院 やまなみホール
講演：「大腸がんのおはなし～診断から治療まで～」
講師：北アルプス医療センターあづみ病院
外科部長 唐澤 文寿 先生



地域医療連携課のご案内

当院では地域の先生方との地域医療連携を密にし、ホスピタリティをもって医療の質向上・患者サービスに努めております。

■ 地域医療連携課の主な業務内容のご案内

- 紹介患者さんの予約調整
- 退院支援・転退院患者さんの調整
- 各種検査依頼の予約調整
- 紹介入院患者さんの調整
- 紹介状・返書の管理
- セカンドオピニオンの受付・調整
- 連携室だよりの発行
- 信州メディカルネットの運用・管理

■ 体制

課長（統括事務長兼務）	北澤 彦衛
看護師 主任	児玉 祐子
MSW／社会福祉士 主任	木島 貴宏
事務 主任	長澤 佳子
事務	蜜澤 正美
事務	高橋 純子



■ 業務時間

平日8:30～17:00 土曜日（第1・第3）8:30～12:30

今年度の地域医療連携課は、課長1名、看護師1名、MSW／社会福祉士1名、事務3名の6名体制です。地域医療連携の窓口として対応させていただきますので、お気軽にご連絡・ご相談いただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

『病診連携登録医募集のご案内』（地域の医療機関の先生方へ）

当院では、患者さんを中心とした地域医療を円滑に推進するため、地域の医療機関の先生方のご支援・ご協力をいただきながら、地域医療連携をさらに充実・発展・密なものとするべく『病診連携医登録制度』を設けております。詳しくは、地域医療連携課へお気軽にお問い合わせください。（担当：木島）

患者さんのご紹介等に関するお問い合わせ・ご要望は、地域医療連携課で承っております



北アルプス医療センターあづみ病院 地域医療連携課

TEL（直通）0261-61-1455 FAX（直通）0261-61-1456

E-mail renkei@azumi-ghp.jp

受付時間 平日8時30分～17時00分 土曜日8時30分～12時30分（診療日に限ります）

連携室だより

2019年8月発行 JA長野厚生連 北アルプス医療センターあづみ病院 〒399-8695 北安曇郡池田町大字池田 3207-1 編集発行／地域医療連携課 TEL 0261-61-1455 FAX 0261-61-1456

連携室だより

北アルプス医療センターあづみ病院 理念

質の高い医療と社会への貢献をとおり、地域の皆さまから信頼される病院を築きます。

中央処置

Central treatment room

救急

Emergency care room

JA長野厚生連

北アルプス医療センター あづみ病院 地域医療連携課

《表紙：本館 中央処置・救急》

CONTENTS

← 時間外
新任医師紹介

歯科口腔外科 摂食嚥下障害患者さんの診療開始について

通所リハビリテーションのご案内

第21回あづみ病院病薬連携懇話会

地域医療連携課のご案内

66
August 2019

新任医師紹介



武岡 康信
(たけおか やすのぶ)

血液内科

出身大学
専門医等
所属学会

- ◆ 大阪市立大学（1999 年 3 月卒）
- ◆ 総合内科専門医
- ◆ 血液専門医・血液指導医
- ◆ 日本内科学会
- ◆ 日本血液学会
- ◆ 緩和ケア研修修了
- ◆ がんのリハビリテーション研修修了

◆ 5 月から内科に赴任いたしました。サッカーの下手なブラジル人や陽気では無いイタリア人が居るように、オモロイ事は言えない大阪人です。専門は血液内科です。大学卒業以降、大阪で血液内科医として勤務しておりました。もともと田舎の出身であり、もう少し自然があり静かな場所で過ごしたいと思っておりました。子供が生まれたこともきっかけとなり、ご縁があり、あづみ病院でお世話になることとなりました。まだまだ勉強しながら、一般内科・血液内科医として地域の皆さんのお役に立ちたいと考えています。緩和ケアにも携わることができればと思っております。早くあづみ病院の一員になれるように努力しますので、よろしくお願いいたします。



牧山 文亮
(まきやま ふみあき)

整形外科

出身大学
専門医等
所属学会

- ◆ 新潟大学（2014 年 3 月卒）
- ◆ 日本整形外科学会
- ◆ 中部日本整形外科災害外科学会
- ◆ 日本脊椎脊髄病学会

◆ 7 月より整形外科医師として赴任しました牧山文亮と申します。相澤病院より異動となりました。外傷のほか、脊椎疾患も意欲的に診療しております。趣味といった趣味はありませんが、綺麗な景色を求め、ドライブやツーリングをして余暇を過ごすことはあります。まだまだ至らぬ点も多いとは思いますが、何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

このたび当院歯科口腔外科では、従来の口腔がん、抜歯などの観血処置に加え、摂食嚥下障害患者さんの診療を開始いたしました。

摂食嚥下障害は、認知から胃に至るまでさまざまな疾患や加齢による機能低下によって発症し、高齢化社会における大きな問題となっています。摂食嚥下障害によって生じる誤嚥性肺炎が近年増加しており、肺炎は脳神経疾患を超え、死因の第 3 位となっています。

こうした現状を踏まえ、2019 年 7 月に多職種による摂食嚥下診療チームを設立しました。それぞれの専門分野を活かし、院内の摂食嚥下障害患者さんに対して治療的・代償的アプローチを行っています。

今回、院外の患者さんに対して当科が窓口となり、問診・嚥下機能検査・画像検査（嚥下造影検査、嚥下内視鏡検査）をとおして、現在の摂食嚥下機能の評価を行い、各々の症例に応じた安全な食形態や摂食環境、リハビリプログラムをチームで検討し、患者さんに提示してまいります。また、当科ならではの、舌運動障害に対する舌接触補助床・軟口蓋挙上不足に対する軟口蓋挙上装置の作製などにも取り組みます。必要に応じて補綴学的なアプローチが可能であることが当診療の大きな特徴となっております。

患者さんの視点に立った質の高い摂食嚥下診療の提供をめざし、QOL（生活の質）の向上に寄与できるようスタッフ一同精進してまいります。該当の患者さんがいらっしゃいましたらぜひご紹介ください。（歯科口腔外科 歯科医師 矢島淳一）



歯科口腔外科
摂食嚥下障害患者さんの
診療開始について



当院では 2014 年 5 月から、介護保険を利用したのリハビリに特化した短時間通所リハビリテーション（3 時間以上 4 時間未満）を運営しております。身体の機能回復や維持を図るリハビリから生活リハビリとして社会参加や活動参加が行えるためのリハビリサービスの提供を行っております。

理学療法士・作業療法士が、ご利用者様それぞれのお身体の状態や生活状況を評価し、目標に合わせたリハビリ計画を立て、短時間で集中的な個別リハビリを提供しております。

その最大の特徴は、短時間の通所リハビリを提供する施設が近隣地域にはなく、リハビリに特化したサービス提供が可能な限られた施設であることです。退院後の生活に不安がある方、入浴や食事の必要はなく、リハビリだけ集中して行いたい方、長時間のデイケアでは時間が長く疲れてしまう方や交通手段がなくリハビリに通えない方などにお勧めです。

また、病院に併設しているため、主治医との連携や緊急時の対応を迅速に行うことができるのも当事業所ならではの特徴となっております。（通所リハビリテーション 理学療法士 栗田研輔）

通所リハビリテーションのご案内



〇サービス情報

対象者	介護保険の要介護認定（要支援 1・2、要介護 1～5）の認定を受けている方	
サービス提供時間	月～土	午前の部 9：00～12：00 午後の部 13：30～16：30（2 部制）
	休日	第 2・4 土曜日、日曜日、祝日（病院営業日に準ずる）
定員	午前・午後 各 15 名	
サービス提供地域	池田町・松川村・大町市（社・常盤）	



〇サービス利用までの流れ

- ① まずは担当の介護支援専門員を通して利用のご相談をお受けします
↓
- ② かかりつけ医・主治医の先生にご意見をうかがいます（当院通所リハビリテーションより情報提供書の作成をお願いしております）
↓
- ③ 判定会議を開催します（先生方からいただいた情報提供書をもとに、当院通所リハビリテーション担当医と利用の可否について検討いたします）
↓
- ④ サービス担当者会議・契約を行います（サービス担当者会議を開催し、契約を結びます）
↓
- ⑤ 利用開始となります



お問合せ先 0261-62-6210（あづみ病院 通所リハビリテーション）